

指導の目的

- ① 学校全体で基礎学力を徹底的に育成し、卒業までに脱D3を目指す
- ② 基礎力診断テストを基軸に基礎学力の定着・向上を行う

指導の工夫点

テストの事前事後指導を行事に組み込み、取り組みを体系化することで成果を継続的に上げる仕組みを作る

取り組みの背景

- 基礎学力が定着していない学習到達ゾーンD3の生徒の減少を目指そうという動きがあった
- テスト前にきちんとそれに向けて学習する習慣を身につけさせなかった
- 学習したらそれで終わりになってしまう姿勢に課題を感じていた

基礎力診断テストを通したお取り組み内容

基礎力診断テスト1週間前を「基礎学力強化週間」に設定

生徒にテスト前にはきちんとそれに向けて学習することの重要性を理解させ、「やったらできた」を少しでも体験させる

- ・テストに6割準拠のワンウィークトライアル（OWT）の問題を各教科の授業の時間で取り組ませる
- ・一部問題をピックアップし、各教科担当が授業中に解説をすることで理解を深めさせる

基礎力診断テストの結果がD3の生徒に勉強会を実施

出来なかった部分を復習させることで基礎学力の必要性を理解させ、成功体験を積むための事前・事後指導を体系化する

- ・毎月の小テスト前の昼休みや放課後に残して、復習のための小テストで満点が取れるまで繰り返し実施

基礎力診断テストの結果を元に成績優秀者・成績躍進者を表彰し、学びへの意欲喚起

賞状をクラス全員の前で渡すことで、賞状をもらった生徒の自己肯定感醸成と、他の生徒の学びへの意欲喚起

- ・放送で校長が賞状の内容を読み上げ、各クラスで担任がその場でクラス全員の前で賞状を渡す

基礎力診断テストをやって終わりにさせない徹底的な復習の取組

基礎学力定着のために一つのテストを徹底的に取り組むことの重要性を伝える

- ・各教科基礎力診断テストの振り返り課題を出す
- ・基礎力診断テスト・OWTの問題の一部を定期テストにも出題することで徹底した復習の促進

普段の
ご指導

すべての基本となる生活指導を徹底

基礎学力定着には生活習慣をきちんとたどす必要があるため、全教員が徹底して生活指導を実施

- ・教員が毎朝交代で登校指導を実施
- ・テスト前には服装・頭髪検査の実施

隔週で英語数学の小テストの実施で基礎学力の定着を目指す

クラス対抗で実施することで、生徒も担任も気合が入る仕組みに

- ・数学、英語の基礎学力を確認する小テストを実施
- ・不合格者には学年の先生指導の下、昼休みや放課後に残して合格するまで徹底的に復習に取り組ませる

定期テスト前に対策プリントの配布で「やったらできた」を通した学びへの意欲喚起

先生から言われたことをきちんとこなせば出来るようになるということを伝える指導

- ・定期テスト範囲のまとめプリントを作成し、「確実にここは出来るようにしよう」と伝え対策プリントとして配布
- ・実施済みの基礎力診断テスト、OWTの問題の一部も定期テストに出題することで復習の大切さも指導
- ・各定期テストごとに赤点指導もすることで、「しっかりとやっておけばよかった」と感じてもらい、次回テストへの勉強の意思を持たせる

「生きる力」である読解力習得に向けた朝読書、漢検、Literasへの取り組み

「北陵タイム」や朝読書を通して読解力を育成し、生徒に「生きる力」を習得させるための取り組みを実施

- ・朝読書の時間を10分間設け、読書を通した読解力の育成を目指す
- ・「北陵タイム」で漢検、Literasに向けた学習を行うことで、日本語の基礎となる漢字、読解力の確実な習得を目指す

目指せ脱D3！に向けた読書、Literas受験を通した読解力の育成

D3の生徒は、日本語が理解できていないことが多いため、読解力育成を通して、すべての教科学力の基礎を徹底させる

テストに向けた徹底した準備の姿勢育成

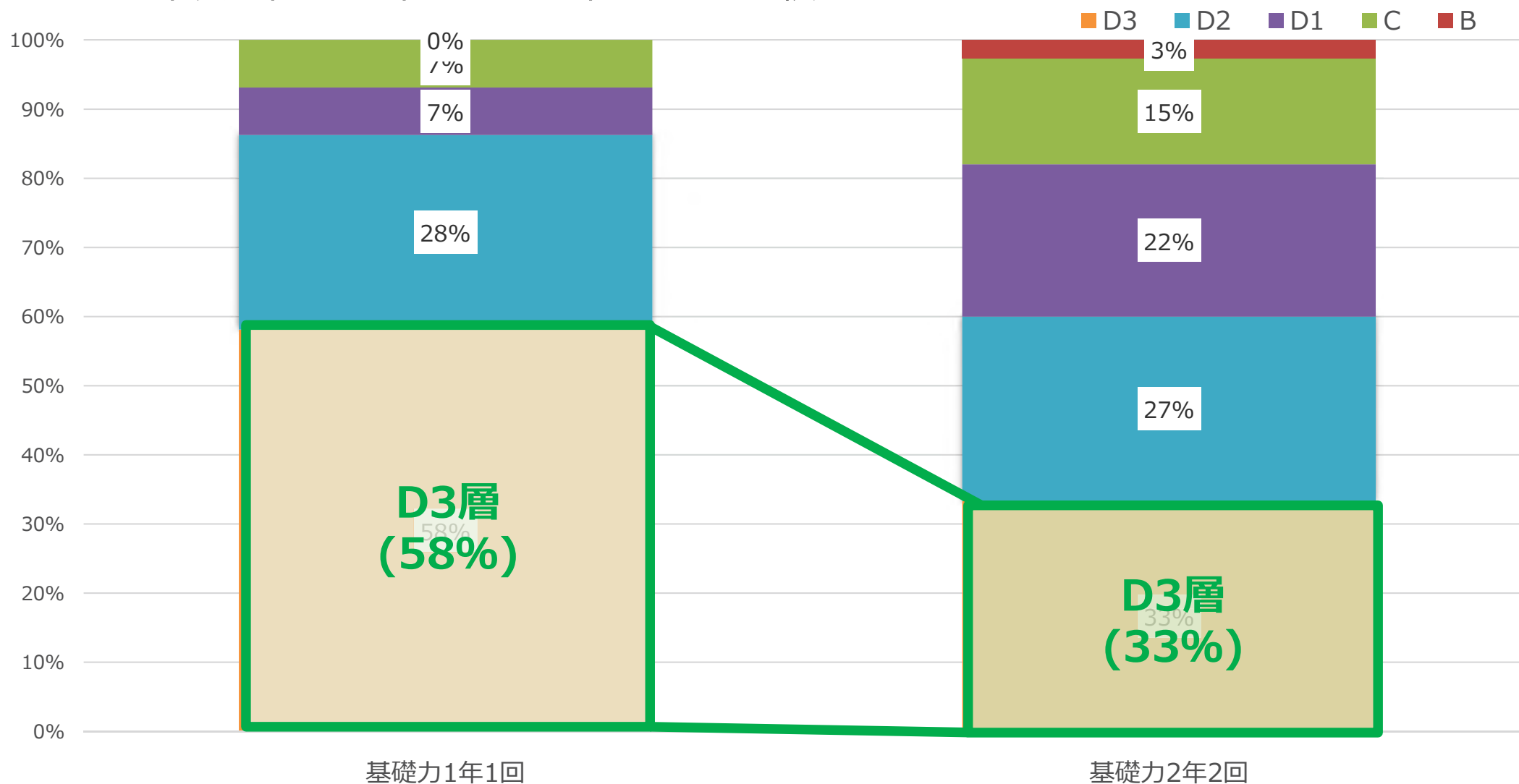
定期テスト、基礎力診断テスト、小テストすべての山場に対して、全力で準備する姿勢を育成することで社会に出てからも生きる力を育成する

外部に開かれた教育課程の実施

主体的に学ぶ生徒を増やすために、地元企業と連携した探究活動、ガイダンスを通した学習意欲の喚起に取り組んでいく

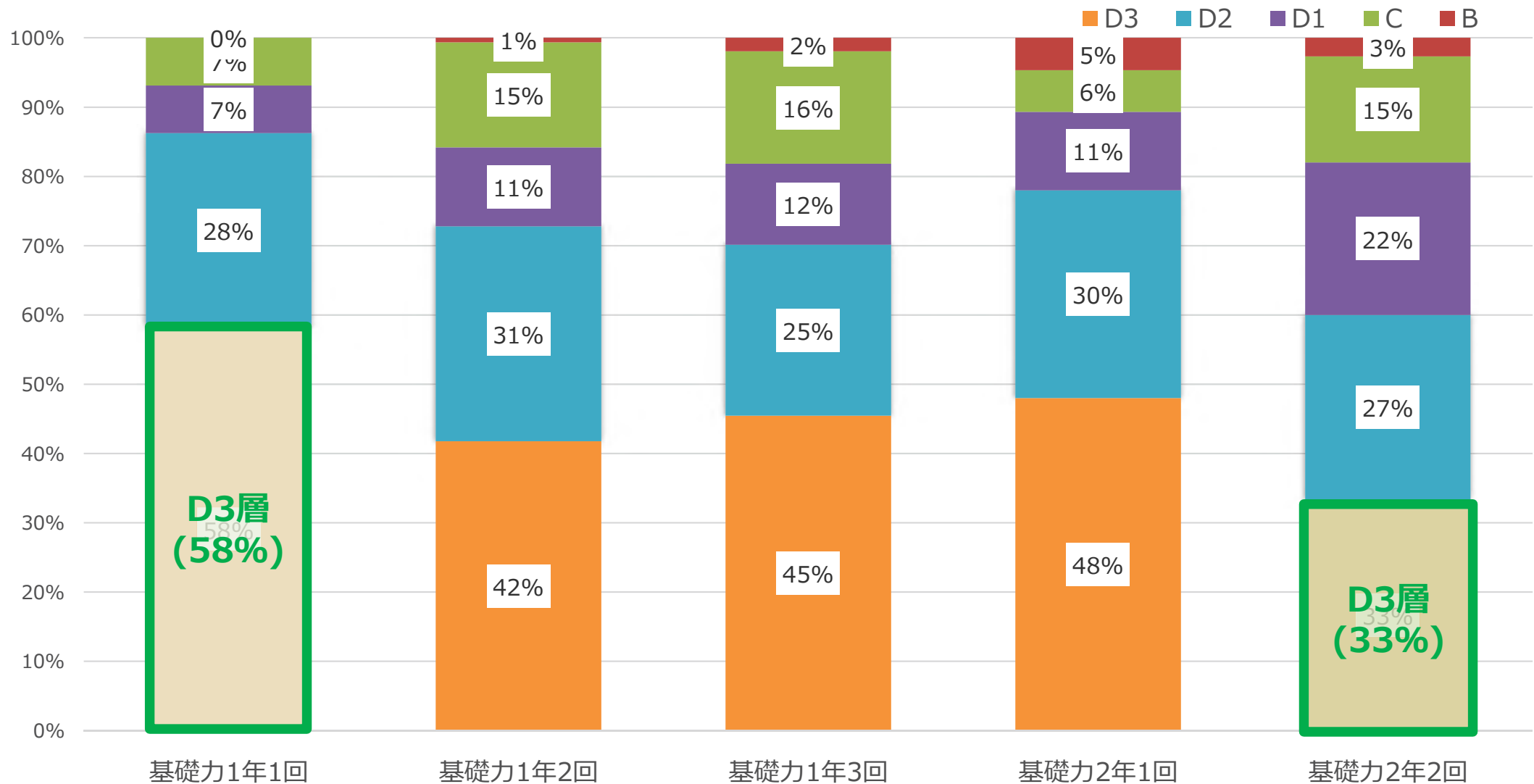
 今後の
展望

● 2020年度2年生の1年生1回と2年生2回の比較

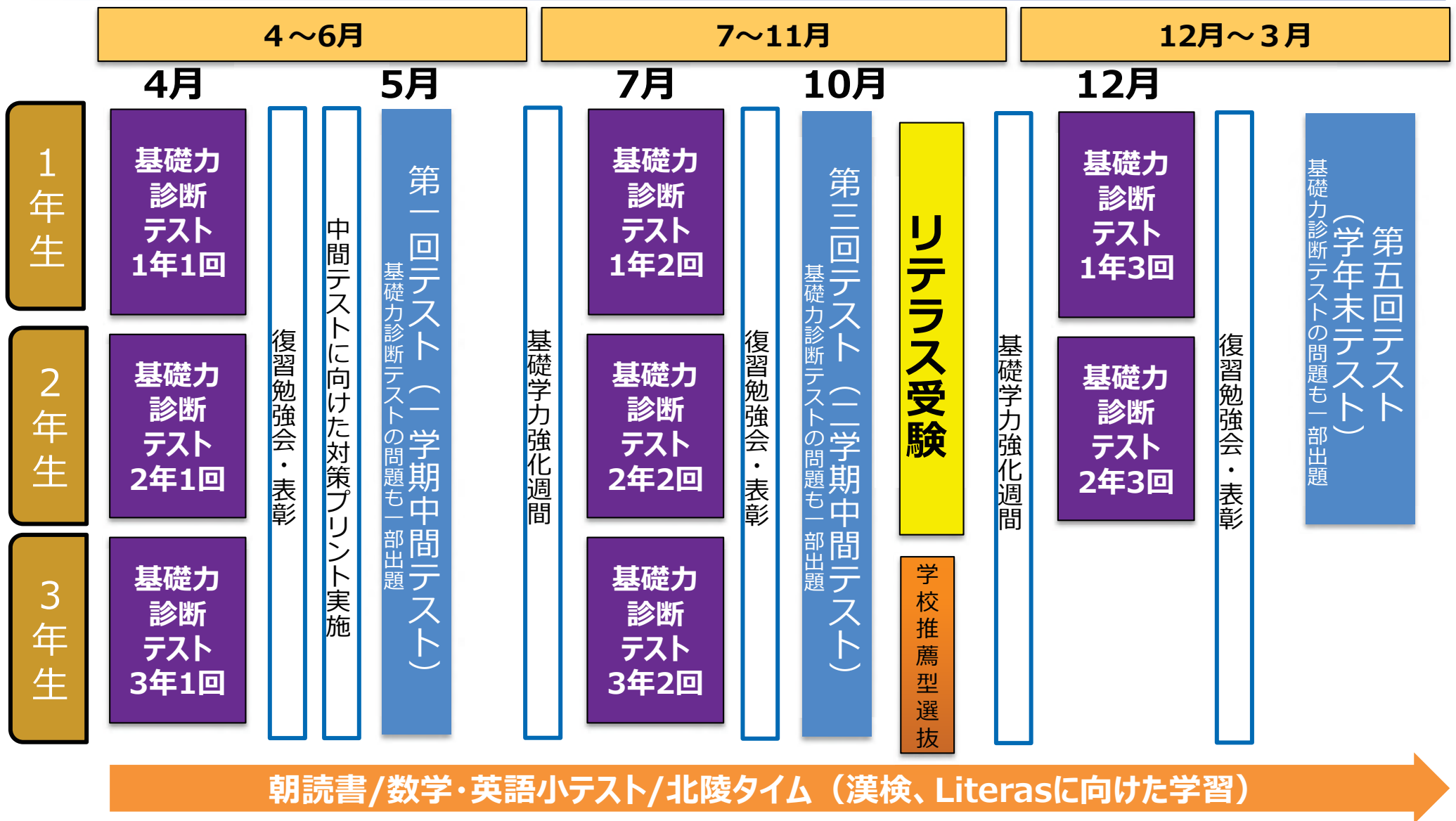


D3の割合が過去最小。Cゾーン以上も2割近くまで増加。
脱D3に向けて大きな成果を出すことに成功

● 2020年度2年生成績推移



入学段階の徹底した初期指導が非常に大切



入学後、一番最初に行うテストの基礎力診断テストの事前・事後指導で学習姿勢を身につけさせ、すべての学校のテストにも同じ姿勢で臨むことを徹底的に指導。
その結果としての生徒の成長を褒めることで学びに対するモチベーションが向上させている。